



M&A支援で2社と提携

■ふくい産業支援センター（福井県坂井市）一日、M&A（合併・買収）仲介の日本M&Aセンター、スタートアップホールディングス（金沢市）の二社とM&A支援で業務提携したと発表した。両社は福井県内でセミナーを実施したり、希望企業に実務手続きについて助言をしたりする。

中小事業承継で 2社と業務提携

産業支援センター

県内中小企業の円滑な事業承継の支援に向け、ふくい産業支援センター（本社東京）とスター・アップホールディングス（本社金沢市）と業務提携した。両社の持つM&A（企業買収）情報を活用し、事業承継の仲介役を果たしていくとしている。日本M&Aセンターは、全国規模で事業承継支援に取り組む日本最大級のコンサルティング会社。スタートアップホールディングスは北陸を地盤とするコンサルティング会社で、M&A分野で高い成績があるという。提携内容はM&Aの仲介を希望する企業の情報収集と提供、M&Aに関する業務手続きの助言や成約に必要な業務講演会やセミナーの共同開催など。同支援センターは、県内中小企業の約六割は後継者難に悩んでいるとみており、コンサルティング会社との提携で、豊富な情報提供が可能となるという。また、M&Aに対しては「公的機関による中立的な立場での友好的M&Aには中小企業も相談やすいのではないか」と提携効果を期待している。